

被扶養者異動届（マイナポータル）留意事項一覧表

項目名	留意事項（登録条件等）
様式コード	・各レコード仕様書記載の様式コードと一致すること
項目数	・各レコード仕様書記載の項目数と一致すること
事業所記号	①省略不可であること ②数字であること ③4桁以内であること ④当組合で登録している事業所記号と一致していること ⑤全喪事業所でないこと ⑥二以上勤務者における非選択側事業所記号でないこと ⑦任意継続被保険者記号（9999）でないこと
被保険者番号	①省略不可であること ②数字であること ③7桁以内であること ④対象の被保険者が登録されていること ⑤資格喪失していないこと ⑥二以上勤務者における非選択側の被保険者として使用されている番号でないこと
異動の別	・省略不可であること
被扶養者氏名（氏名(カナ)）	・省略不可であること
生年月日（被扶養者）	・省略不可であること
性別（被扶養者）	・省略不可であること ・数字であること
個人番号	異動の別が"2"(非該当) の場合以下をチェック ・省略不可であること
同居・別居の別	異動の別が"1"(該当) の場合以下をチェック ・省略不可であること
被扶養者になった日	異動の別が"1"(該当) の場合以下をチェック ・省略不可であること

被扶養者でなくなった日	異動の別が"2"(非該当) の場合以下をチェック ・省略不可であること
続柄	①異動の別が"1"(該当) の場合以下をチェック ・省略不可であること ・数字であること ・当組合が定める続柄コードであること
該当または非該当事由 (健保組合)	・省略不可であること
確認項目	留意事項 (登録条件等)
※異動の別が該当(:1)の時のチェック	
配偶者重複チェック	続柄が夫、妻である場合以下をチェック ・認定済の配偶者が存在しないこと
認定済みチェック	・認定する被扶養者が既に認定済みでないこと
続柄・性別チェック	・続柄と性別、両方もが0でないこと
続柄・性別組み合わせチェック	・続柄とその続柄に対する性別の相関が合っていること (例: 続柄が長男で性別が女性でないこと)
配偶者の続柄に対する被保険者性別チェック	①配偶者の続柄が夫の時、性別が女であること ②配偶者の続柄が妻の時、性別が男であること
該当または非該当事由 (健保組合) チェック	認定理由として以下の値であること ・該当事由が1(認定) であること
同居区分チェック	・同居区分が 0(同居) , 1(非同居) であること
被扶養者になった日(以降認定日と記載) と被保険者本人の資格取得日とのチェック	・被扶養者になった日は被保険者本人の資格取得日以降の日付であること
認定日 2 年前チェック	・認定日が 2 年前でないこと
認定日、生年月日整合性チェック	・認定日は届書記載の生年月日以降であること
認定日、喪失予定日整合性チェック	・認定日は当該被扶養者75歳誕生日 (または被保険者の75歳誕生日が早い場合のその日) より前であること
同一被扶養者存在チェック	・同じ続柄で同じ事業所記号・被保険者番号内に同じ氏名・生年月日・性別の被扶養者が認定期間が重なって登録されていないこと
続柄重複認定登録チェック	・同じ続柄の被扶養者が認定期間が重なって登録されていないこと ※続柄の重複を許可しない続柄の場合
生年月日妥当性チェック	・生年月日は処理日付以前であること

※異動の別が非該当(:2)の時のチェック	
被扶養者でなくなった日（移行解除日と記載） チェック	・解除日は当該被扶養者の認定日以降であること
該当または非該当事由（健保組合）チェック	異動の別が"2"(非該当) の場合には解除理由として以下の値であること 「非該当事由（健保組合）」 2：死亡、3：就職、7：高齢医療 8：高齢医療（障害）、9：その他、21：海外居住
認定解除時住所チェック	後期高齢医療該当（上記非該当事由が7，8の時）による認定解除時住所が登録されていること （広域連合への報告に都道府県情報が必要なため）
認定解除済みチェック	・解除済みでないこと
解除日2年前チェック	・解除日が2年前でないこと